

2021年度 学校経営計画書

2021年4月1日

学校法人小土井学園 専門学校 倉敷ビューティーカレッジ

校長 有宗 義徳

I 目指す学校像(理念)

小土井学園の理念『尽くす真心』のもと、地域美容の意義を理解し、美容業界に貢献できる学生を育成する学校を目指す。

- (1) 目標を明確化し、充実した学校生活を提供できる学校を目指す。
- (2) 地域社会との関係を強化し、地域社会に貢献できる人材を育成する。
- (3) 美容技術者として、お客様に喜ばれる戦力(技術力・人間力)を備えた学生を育成する。

II 中期目標

- (1) 美容室オーナーが雇用したくなる「基礎技術力・人間力」を備えた学生を養成する。
- (2) 「ほめて伸ばす」指導をベースに学生の意欲を引き出し、自信を付ける指導を継続する。
- (3) 他校との差別化を図り、本校の特色を前面に出し、定員の充足を目指す。

III 重点目標と方策

(1) 最重点業務

○学生募集 《目標》 美容師養成科 50名以上 入学者合計150名以上(昼間・専科・通信)

- ① 高校訪問の強化 担当者との信頼関係づくり ※特に重点校は、校長含め10回以上の訪問
- ② オープンキャンパスの充実 『行ってみたい!また来たい!オープンキャンパス』
 - ・オペレーションの徹底
 - ・本校の「特色・強み」のアピール
 - ・本校学生を前面に出しての対応
 - ・高校生へのダイレクトメールやメール配信の活用
- ③ 高校ガイダンスへの積極的参加 ④ メディアを利用した積極的広報活動 ⑤新商品(プロアイリストコースの新設、専科の倉敷駅前キャンパスの開校)の周知 ⑥AO入試特典等の周知

(2) 指導の重点

○目指す教師像 「育てる教師」 「気づく教師」 「動く教師」

○ほめて伸ばす美容専門学校 「ほめ美」の実践 ほめる⇒認める⇒やる気⇒自信⇒伸びる

これが学生の成長と募集に繋がることを教員がしっかり意識をして取り組む。

○「笑顔で挨拶・言葉遣い・礼儀」「遅刻・欠席」「清掃」「授業態度」について、それぞれ仕事に直結していることを理解させ、根気強く指導をする。※年度初めの指導を大切にする。

(3) 独自の高品質カリキュラムの確立

- ① ポリカ導入による授業システムの確立 ⇒ 強みの構築(セールスポイント)

※ポリカ導入のメリット

・国家試験課題習得のスピードアップ ・校外コンテスト上位入賞者数のアップ ・即戦力

- ② 実技実習時間数の大幅シフト 2年間で900時間(1年500時間、2年400時間)

- ③ 1年選択実習に五輪氏のデザインカット30時間、シルクロードのシャンプー・ブロー60時間、JJカラーのオイルワークを30時間導入

- ④ 視聴覚機器の導入により、学生の興味・理解の向上を図る。

(4) 教員研修の充実

・中国地区教職員研修(10月) 校内研修(4月、11月) 公開授業の実施(前期)

(5) 就職活動の充実

・後援会企業ガイダンス ・県内企業ガイダンス ・県外企業ガイダンス ・一生美容に恋する会

(6) 地域との連携

毎週金曜日放課後サロン説明等

・地域美容師との連携 ・地域イベント等への積極的参加 ・地域ボランティア活動への参加